

鎌倉 倉館
国宝館

KAMAKURA
KOKUHOUKAN
MUSEUM

鶴岡八幡宮

国宝

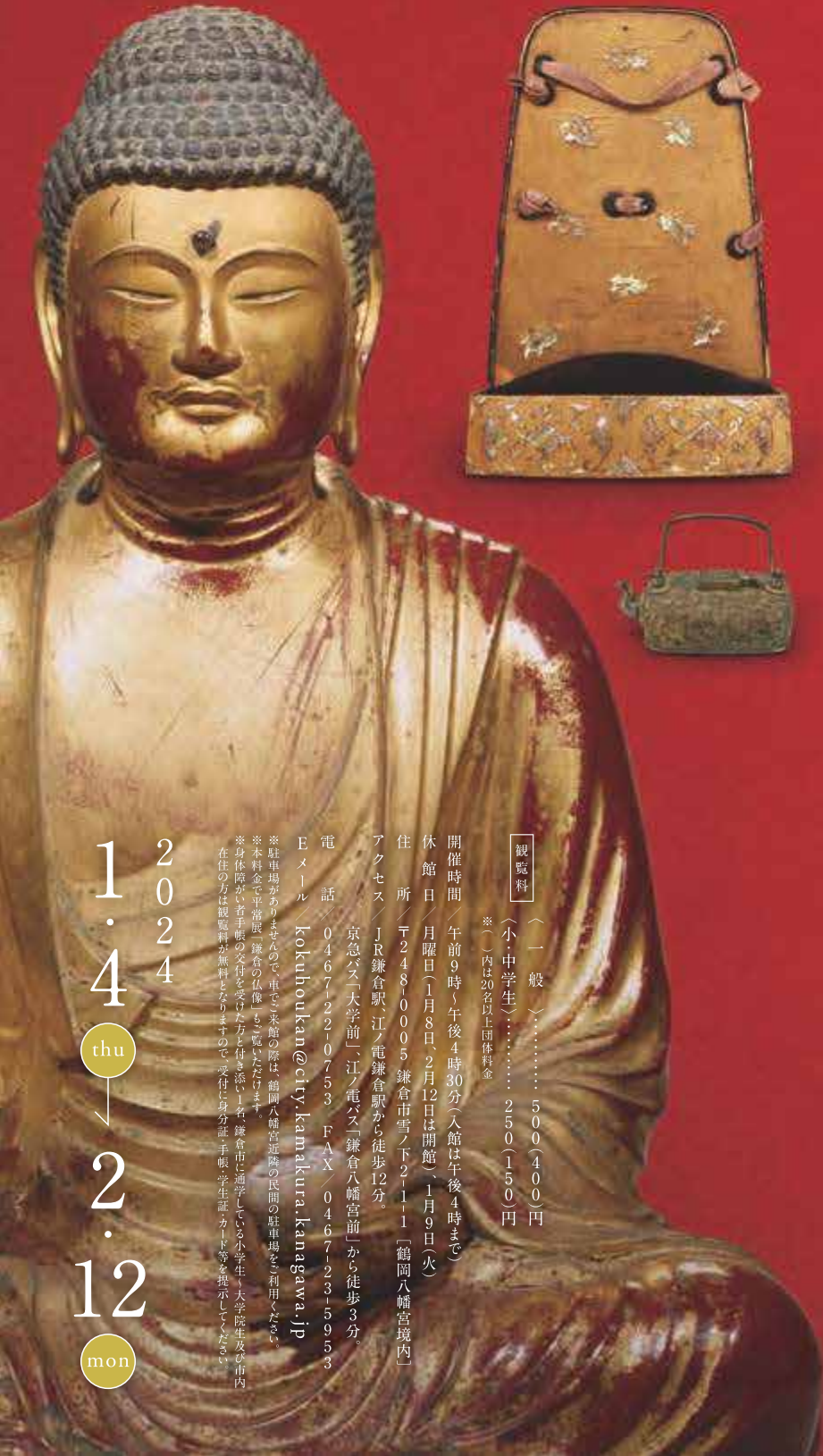
宗祀の
首座

武門の
守護神

七 神 宝

源氏の
神

SACRED TREASURES
OF TSURUGAOKA HACHIMANGU SHRINE



観覧料

〈一般〉……………500(400)円

〈小・中学生〉……………250(150)円

※()内は20名以上団体料金

開催時間 / 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

休館日 / 月曜日(1月8日、2月12日は開館)、1月9日(火)

住所 / 〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-11-1「鶴岡八幡宮境内」

アクセス / JR鎌倉駅、江ノ電鎌倉駅から徒歩12分。

京急バス「大学前」江ノ電バス「鎌倉八幡宮前」から徒歩3分。

電話 / 0467-22-0753 FAX / 0467-23-5953

Eメール / kokuhoukan@city.kamakura.kanagawa.jp

※駐車場がありませんので、車の場合は鶴岡八幡宮近隣の民間の駐車場をご利用ください。

※本料金で平常展「鎌倉の仏像」もご覧いただけます。

※身体障がいや車椅子の交付を受けた方も付き添い1名、鎌倉市に通常している小学生・大学生及び市内

在住の方は観覧料が無料となりますので、受付に身分証・手帳・学生証カード等を提示してください。

2024

1・4

thu

2

12

mon

鶴岡八幡宮

古神宝

国宝

宗祀の
首座

武門の
守護神

源氏の
神

SACRED TREASURES
OF TSURUGAOKA HACHIMANGU SHRINE

鶴岡八幡宮は、康平6年(1063)に源頼義が石清水八幡宮を勧請した由比若宮を、その子孫である源頼朝が治承4年(1180)に現在の場所に遷座したものです。以来、鎌倉幕府の宗祀の首座に置かれ、源氏の氏神・武門の守護神としてあつく崇敬されました。源氏三代の後も歴代の為政者の尊崇を集めながら、その庇護のもとに社勢を維持し続け、現在も宇佐・石清水とともに全国の八幡宮を代表する大社として広く知られます。

2年ぶりの開催となる本展では、国宝鶴岡八幡宮古神宝をはじめ、同宮が守り伝えてきた絵画・文書、同宮旧蔵の仏像など、ゆかりの宝物を一堂に展示します。

鶴岡八幡宮が誇る歴史と美をご堪能ください。



国宝 籬菊螺鈿蒔絵祝箱(鶴岡八幡宮)



国宝 黒漆矢(鶴岡八幡宮)



国宝 沃懸地杏葉螺鈿太刀拵(鶴岡八幡宮)



頼朝代記絵巻(鶴岡八幡宮)



重要文化財 貴徳鯉口面(鶴岡八幡宮)



十面観音菩薩坐像(寿福寺)

鎌倉国宝館 「鶴岡八幡宮境内」

観覧料
(小・中学生)……………250(150)円
※(内は20名以上団体料金)

開催時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

休館日 月曜日(1月8日、2月12日は開館)、1月9日(火)

住所 〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-1「鶴岡八幡宮境内」

アクセス JR鎌倉駅、江ノ電鎌倉駅から徒歩12分。

江ノ電バス「鎌倉八幡宮前」から徒歩3分。

電話 0467-2210753

FAX 0467-2315953

Eメール kokuhoukan@city.kamakura.kanagawa.jp

※駐車場がありませんので、車で来館の際は、鶴岡八幡宮近隣の民間の駐車場をご利用ください。

※本料金で平常展・鎌倉の仏像もご覧いただけます。

※身体障がい者手紙の交付を受けた方と付き添い1名、鎌倉市に通学している小学生、大学生及び市内在住の方は観覧料が無料となりますので、受付に身分証(手帳・学生証カード等)を提示してください。

学芸員による列品解説(参加無料・要観覧料)、申込不要

最新情報は当館HPをご覧ください。

